



森浦防災複合施設竣工式

目次

長寿祝いの方の紹介.....	2	住民福祉課便り.....	8
トピックス.....	4	くじら博物館便り.....	10
お知らせ.....	7	保健衛生関係予定表.....	12

浦山小堀山由由向海磯山堀水世水ノ倉東坂奥米東奥海海阪坂長水ノ海佐脊大漁和海水海東漁
木根平端下谷谷井野田根端谷古ノ浦2区本本村村村野野本野尾ノ浦1区野藤古林野田谷野野
萬和久宮貞七艶万美ヨシ酉茂幸福愛愛幸義シズ久國倫千鶴子美美美子子靜子敏子枝枝
整子代代子子郎子子穗子子平藏代子子光子三久廣子也枝子子

高中水宮浦海岸濱以上下貝重暖上平小水神雜森小門海村水米山水ノ南δ秦南山δ庄竹水ノ
崎平谷川野野野井勢村地田1区俊光優節久昭安隆佐惠子初千萬子志ずるマッノ照千代子勤子豐地薰
康雅順ふみ光春美みつ重さか初香美哉代美子夫一雄俊子連女誠子ゑるマッノ照千代子勤子豐地薰
雄司三江義夫子子静子子か香美哉代美子夫一雄俊子連女誠子ゑるマッノ照千代子勤子豐地薰

寺高谷暖伊山鳥西筒内辻細鳥森脊森阪脊脊松水藤内長尾松由脊筒築望神西阪山暖浦鳥
地崎口海住本居井海野居本古本口古古田谷本海内中田谷古井紫月田口本海2区輝和
め行正文禮和キ美典悦輝貴里喜政幾靜みさ彌とし香健も美春行富輝和
り子雄薫夫雄子子ヨ恵勉太昭生子子子代伍代子を清生子茂枝稔壯一枝子彦光枝子夫

松松森井濱前林上糸杉森松上筒石野森圓森松下常松夏夏夏夏山弓湊本濱久々長弓細清平鳥
本本本上中田中永坂本本中井田尻本戸浦下村渡田田田田地区場橋中湊尾場川水賀居
シ房美ヤと妙久三三代フマみ庄靜ミなつ幸美智富善潔盛きの喜節俊サみ典一郁光
ゲ代子子代子代郎子ミリや助子エの吉里野枝弘香夫枝喜美子夏之サチヨき壽寛勝代收子
ヨ子子

上大小海登漁中橋角松月新田中中藤芝永磯吉稗植横戎南紀園畑奥林大古上山林田上上濱奥
松面畑野立野井上田井開中田村原原井根田田田澤下地末川野谷尻野中村
ハ正キつマオ榮喜みおトあ純岩末た元肆つ秋金きた定サ榮寛ヨ治郎郎代子る久典岩
ナ子治ヨ代昇子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
子子

龜藤深坂東山坂東越中宮大松土峯西平奥橋外倉坂宮大大彌杉杉米東下田和南仲筋門福
谷野海野田地道水井川前下岐平見村爪畑本本本込崎永山本地地中田本師原
彰進おむ子エ子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
子子

松寺久土磯石水小倍大向高橋池福下松上和坂上橋田東中福田ノ龜脊尾濱湊漁村大
本地保尻根倉澤坂野井塚爪本田地地下地田内地本中平田上谷古崎中野田芝
照和秋節たケ澄登克利すみ光る雪可志成重榮年その敏サ初登つみお妙あ能光の多
江代弘枝子ノ男一代子よ子五雄子枝子次代音ゑ子カ子枝子やちるか子子代章枝ぶ
子子子

～ 白馬北小学校の皆さんようこそ太地町へ～

7月27日（水）から29日（金）の3日間、白馬北小学校の5年生の皆さんが太地町に滞在されました。

28日は太地町公民館で交流会が行われました。

最初に、両校の校歌が歌われ、その後、太地小学校児童によるいさな太鼓、また、白馬北小学校の児童による「栄光の架け橋」の歌とともに白馬の春の様子などがスライドで紹介されました。交流会を通して両校の子どもたちは再会を喜んでいました。

この交流会が終わったあと、午前中は、くじらの博物館でイルカショーなどを見学し、午後からは、磯で泳いだり、貝を獲ったりして楽しんでいました。

また、獲った貝を焼いておいしそうに食べていました。

今回の交流で子ども達は更に友好を深めたことでしょう。



～祝！空手全国大会出場～

太地拳和会の間所 滉貴君、玉置 康人君、玉置 里佳さん、間所 香帆さんの4人が8月に開催される全国大会に出場することになりました。

これについて、7月26日（火）に全国大会での健闘を祈念し、町から記念品を贈呈しました。



～少年メッセージ2011和歌山県大会で小畑南帆さんの作品が金賞を受賞しました!～

7月30日(土)、橋本市教育文化会館において少年メッセージ2011和歌山県大会が行われ、応募された約13000点の作品の中から、太地中学校3年の小畑南帆さんの作品「父の仕事」が金賞(優勝)を受賞しました。少年メッセージは青少年が未来への希望や、将来の夢や、日頃抱える悩みなどを大勢の前で発表するもので、文章の内容と発表の様子などで審査されます。小畑さんは東牟婁地方で行われた予選会を勝ち抜き、見事、県大会で優勝を果たしました。

また、翌月の8月3日(水)には、この功績を称えられ、町長より記念品が授与されました。



～森浦防災複合施設竣工式が行われました～

森浦の消防車庫跡地に建設が進められてきた、「森浦防災複合施設」が完成しました。

当施設は、1階に消防車2台収容でき、2階に集会室、備蓄倉庫、屋上に津波避難場所が設けられています。

8月4日(木)に、竣工式が行われ、三軒町長、三原議長、海野森浦区長、山下消防団長、森本第2分団分団長の5名によるテープカットが行われ、施設の竣工を祝いました。

また、式典終了後は、もちほりが行われ、皆さんたくさんもちを拾っていました。



～平成 23 年度盆行事～

今年も毎年恒例の数々の盆行事が行われました。8月14日（日）は、午後5時30分より、太地漁港で、「第23回勇魚祭」が行われました。同日の夜には盆供養花火大会が開催されました。

15日（月）は、午後6時より飛鳥神社駐車場前で青年会主催による夏祭りが開催され、人形すくい、宝石すくい、かき氷、やきとり等の夜店が出店し、メインイベントとして「早食い大会」が行われ、参加者は、コーラ、かき氷、ふがしの早飲み、早食いを競いました。

16日（火）は精霊送りが行われました。



(勇魚祭 開始式)



(鼻切り)



(早食い大会)



(精霊送り)

～田中太山さん大作書画ライブイベント in 防衛省～

7月15日（金）、防衛省で東日本大震災時に発令された「ともだち作戦」へのお礼記念イベントが開催され、そこで日本からの感謝状として、田中太山さんが製作した書画が贈呈されました。

この書画は、アメリカ軍統合参謀本部議長マイケル・マレン大将の名前を漢字に当て、その漢字の意味を使い、感謝の意を大将に伝えるために製作されました。マレン大将はこの書画を「一生の宝物だ」と言っていたへん喜んでいました。

また、このほかにアメリカ国へむけた全体の感謝の作品も2点作成されました。

最後に、田中太山さんから、「私の作品が日米のそして世界の力に少しでも役に立てればとてもうれしいです。」とのコメントがありました。



お知らせ

太地いきいき情報コーナー

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します！

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

◆費用 10万円
日程等の詳細は、日本遺族会事務局
03-3261-5221
までお問い合わせください。

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済

証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

◆加入できる事業主
建設業を営む方
◆対象となる労働者
建設業の現場で働く人
◆掛金
日額310円

★特長
◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。

◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
◎掛金の一部を国が助成します。

◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

★事業主の皆様へのお願い
◎共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付して下さい。

◎「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、

建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。
★詳しいことは、建退共和歌山支部（073-436-1327）へお問い合わせください。

法の日無料法律相談会

法務局、公証役場、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士が合同で「法の日」法務なんでも相談所として、法律に関わる相談会を下記のとおり開催いたします。日ごろから気になっていたどんな小さなことでも、この機会にご相談ください。

◆日時 10月1日（土曜日）

◆場所 新宮の法務局（新宮警察署の左隣）

◆たとえば：

遺産の相続や、遺言のこと。
土地の名義変更など登記に関すること。
会社登記のこと。
お隣との土地境界線のこと。
離婚や子育てのこと。
職場、学校でのこと。
人権問題に関すること。
生活保護のこと。
戸籍や国籍

のこと。そのほか契約や法律に関すること…

などなど、どのようなことでもかまいません。悩みごと、気がかりなことがあれば、会場にお越しください。相談内容は当然、秘密厳守いたします。

◆お問い合わせ先

法務局新宮支局（073-5-22-2757）
司法書士（問所）（073-5-58-0827）
土地家屋調査士（大江）（0735-52-1212）

議会報告 平成23年第2回太地町議会 臨時会

平成23年第2回太地町議会臨時会が、8月3日に開催されました。

今臨時会には町長から、議案第28号 捕鯨船陸揚展示場整備工事（基礎）請負契約の1件が提出され、原案のとおり可決されました。

和歌山地方務局・和歌山県人権擁護委員連合会

お問い合わせください。
TEL 0570(003)110

◆相談内容
相談は無料で、秘密は厳守されます。人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

◆期間 9月5日（月）から11日（日）までの7日間
◆時間 午前8時30分から午後7時まで
ただし、土・日曜日については、午前10時から午後5時まで

住民福祉課便り

健診はお済みですか？

町が6月より実施している今年度の各種健診について、皆さんすでにお済みでしょうか？お済みでない方は、配布されている検診申し込み表により、希望する健診実施日の2週間前までにお申し込みください。



健診の日程は下記のとおりです。皆さんこの機会に受診しましょう。

日程	場所	内容
10月 2日	多目的センター	特定健診・健康増進健診（前立腺がん検診） 肝炎ウイルス検診・胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前中のみ実施
		乳がん検診・子宮がん検診・肺がん検診 ※午前・午後両方とも実施
11月 29日	多目的センター	特定健診・健康増進健診（前立腺がん検診） 肝炎ウイルス検診・胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前中のみ実施

- ★検診の申し込みは、検診申し込み表により住民福祉課または健康づくり推進員までお申し込みください。
- ★「前立腺がん検診」は、原則、健康増進健診と同時実施しますので、お申し込みの際は、健康増進健診の希望する日を○で囲んでください。
- ★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は上記の検診実施日にお越しください。※検診の受診料は無料ですが、喀痰検査を受けられる場合は受診料 500 円が必要です。
- ★「特定健診・健康増進健診・肝炎ウイルス検診」は9月または12月に、「子宮がん検診」は12月まで下記の実施医療機関でも受けられます。

○ 実施医療機関 ○

特定健診 健康増進健診 肝炎ウイルス検診	坂野医院 漁野医院
子宮がん検診	町立温泉病院（那智勝浦町） 矢島産婦人科医院（新宮市） いずみウィメンズクリニック（新宮市）

● 健康づくり推進員

脊古典子	平見
山下尚子	平見
灘百合枝	大東
庄司和子	小東・寄子路
奥村洋子	新屋敷
小畑真里	水の浦
太田卓子	暖海
上中佳苗	森浦

歯周疾患検診のすすめ

歯周疾患は歯の喪失原因となる病気です。初期症状がほとんどなく、気付いた時には手おくれとなる事が多いのです。また、40歳を境に歯を失う人も急増しています。1本でも多く、自分の歯を保つことは、いつまでも美味しい食事を楽しみ、豊かな生活と健康な体につながります。

太地町では、今年40歳・50歳・60歳・70歳になる方を対象に歯周疾患検診を実施しています。平成24年3月31日までの期間内に限り、和歌山県内の実施歯科医院での歯周疾患検診を無料で受けることができます。

対象者には、既に受診券を郵送していますので、是非、この検診をご活用ください。



介護予防講話会を開催しました

6月21日に多目的センターにて介護予防講話会を開催しました。今回は、わかやまシニアエクササイズでおなじみの和歌山大学教育学部教授 本山 貢先生をお迎えし、防災（津波からの避難に関することと避難所での身体機能低下の予防）や、効果的に下半身の筋力を鍛える体操についてのお話をして頂きました。



日頃から下半身の筋力などを鍛えておくことは、自身の健康維持・増進のためだけでなく、押し寄せる津波から安全な高台へすばやく避難する時など、災害から自分の身を守ることに役立ちます。今回の講話会で本山先生より紹介された体操は、多目的センターで開催されている「運動教室 まめなかに倶楽部」や、東新・森浦集会所で開催している「なかよし体操」でも実施しています。ぜひご参加ください。

運動教室 まめなかに倶楽部

開催日：毎週金曜日 午前9：30～11：30

対象者：太地町に住所を有するおおむね65歳以上の人で、
かかりつけ医師から運動を止められていない方

お問い合わせ … 太地町社会福祉協議会 ☎59-3380
参加希望の方はご連絡ください

なかよし体操

開催日：毎月 広報たいじ最終面に記載しています

対象者：体操に興味のある方（年齢制限なし）

※循環器系疾患（特に心疾患）を持つ方や
整形外科系の疾患を持つ方、関節の痛みを持つ方は、
かかりつけの医師にご相談ください。

お問い合わせ … 太地町地域包括支援センター
☎59-2335（住民福祉課）



ふれあいデイサービス

毎週火・木曜日に多目的センターにて開催しています。（実施は太地町社会福祉協議会に委託）

皆さんと一緒に食事をしたり、リハビリ運動や軽めのレクリエーションが行われています。午後の休憩時間では、マッサージ機器や足湯を利用したり、センター2階の喫茶店でコーヒーを飲んでリラックスしたり、いろいろなゲームやカラオケなどを楽しむなど、利用者の方同士で交流を深めあっています。

ふれあいデイサービスの利用をご希望の方は、住民福祉課（☎59-2335）または太地町社会福祉協議会（☎59-3380）までご連絡ください。

開催日：週2回（火・木）9：30～14：30（送迎あり） **利用料**：1日500円（昼食代込み）

対象：介護保険の対象とならないおおむね60歳以上のひとり暮らし高齢者の方など

※介護保険のサービスを利用できる方（要支援1以上の方）はご利用できません



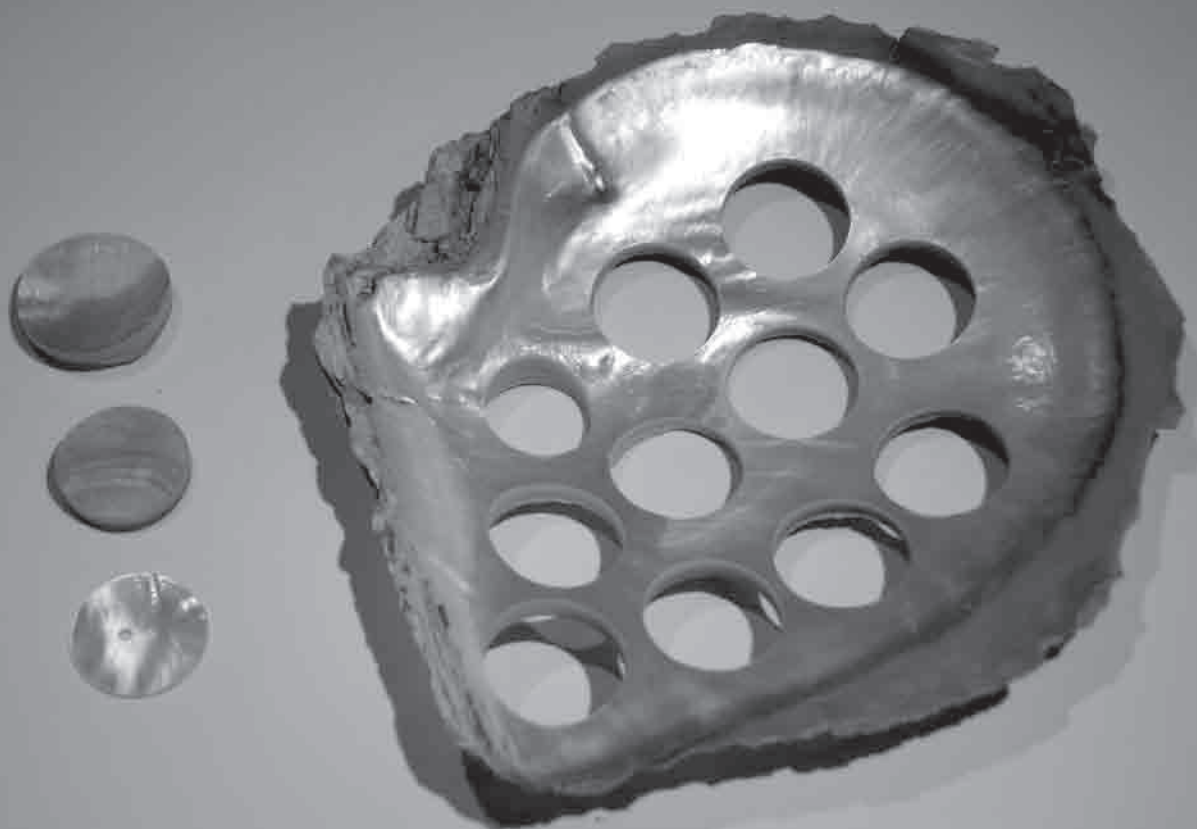
▲ リハビリ運動を行っています



▼ ボランティアさん特製の昼食



▲ 午後のレクリエーション



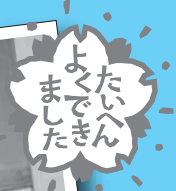
穴のあいた真珠母貝

Mother-of-Pearl with Holes

真珠の玉と区別するために、真珠貝の貝殻のことを「真珠母貝」という言い方があり、英語では「マザー・オブ・パール（真珠の母）」と言います。穴のあいた真珠母貝を石垣記念館で展示しました。西オーストラリア州ブルームと太地の姉妹都市提携30周年を記念して開催した特別展の、最初のケースの中に展示しました。ブルームと太地の関わりの歴史を考える上で重要なものと考えて、展示の冒頭に配置しました。

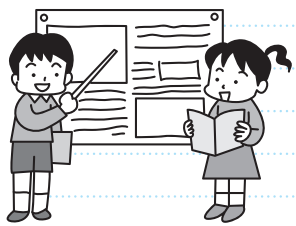
真珠貝漁業の歴史を学ぶときに、真珠の玉が漁獲対象であったと思っている人が多いようです。私自身もそう思っていました。真珠貝養殖漁業が普及する以前は、数種類ある真珠貝が自然に作り出した玉、いわゆる天然真珠が稀に発見される程度で、だからこそ貴重品であったはず。紀南の多くの先人がオーストラリアに渡り、海底から苦労して真珠貝を引き揚げたのは、真珠母貝から洋服のボタンを生産するためであったということを強調するために、穴のあいた真珠母貝を展示しました。

第二次大戦後にプラスチック製のボタンが急速に普及したので、ボタンがかつては真珠母貝から作られていたことを知る現代人も少なくなり、またボタンを取って穴があいた母貝も簡単には見つかりませんでした。穴のあいた真珠母貝は、ブルーム代表団の一人として今年6月に太地にいらしゃったコーリーン・マスダさんのご尽力で、ブルームで宝飾店を経営なさっているブラッド・スミス氏からお借りすることができました。



TOPICS
01

「くじら学習発表会inくじらの博物館」を行いました。



8月3日(水)、4日(木)の2日間、太地小学校6年生23人が「くじら学習発表会inくじらの博物館」を行いました。「くじら学習」は、小学校と博物館の連携のもとで行う地域学習です。クジラとふれあい、親しむことから始まり、学年が進むにつれてクジラの生態や捕鯨の歴史、太地町の文化や伝統などについて学習していきます。1年生からの学習の総括として行う「くじら学習発表会」を博物館で行う取組みは今年で3年目を迎えました。

発表会では、班に分かれた子どもたちが、「クジラの生態」、「クジラの進化」、「背美流れ」、「綾踊り」などについてスクリーンを用いて説明しました。来館者を目の前に緊張した様子の子どもたちでしたが、クジラは世界に86種類いてヒゲクジラとハクジラに分けられること、水中生活に適応したクジラの体にも哺乳類としての特徴があること、綾踊りの法被の色は赤がクジラの血、白が脂肪、黒が皮を表していることなど学習の成果を堂々と発表していました。

午前と午後の2回行われた発表の間には、子どもたちが手作りの博物館ガイドマップを配りながら館内を案内しました。この「手作りガイドマップ」には、子どもたちが調べたことや子どもたちのおすすめ情報などが楽しく書かれており、毎年来館者の方に人気です。

3年目を迎えた今年は、発表の最後に綾踊りを実際に踊ってみせるなど工夫も見られました。このように年々よりよいものへと成長しているくじら学習発表会は6年間の学習成果をまとめて発表するという本来のねらいのほかに、一般来館者という地域外の人々にクジラについて知ってもらうよいきっかけになっていると思います。また子どもたちが地域以外の人々とふれあうことで様々な刺激をもらうことにもつながっているのではないかと思います。これからもくじらの博物館は、地域との連携を大切に、よりよい活動を行っていきたいと考えています。



TOPICS
02

七夕イベント「くじらに願いを★～くじらの博物館があなたの願いをかなえます」終了

7月1日(金)～8月7日(日)まで実施していた七夕イベントが大盛況のうちに終了しました。総応募者数583人の中から選ばれたのは、「1日トレーナー体験がしたい」「クジラと泳いでみたい」「イルカとキスしてみたい」の3つの夢でした。8月28日(日)～31日(水)までの4日間の間にくじらの博物館でそれぞれの夢を実現しました。その様子はまた次号でお知らせします。



《保健衛生関係 9 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場 所
9月 8日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
9月29日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム

健康相談

月 日	事業名	時間	場 所
9月 5日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
9月26日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所
9月13日 (火)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム
9月29日 (木)	乳幼児身体計測	11:00～11:30	ふれあいルーム

健診

月 日	事業名	時間	場 所
9月 1日 (木)	10か月児健診	13:00～13:15 (受付)	那智勝浦町健康福祉センター

健康教育

月 日	事業名	時間	場 所
9月 7日 (水)	男の人の料理教室	10:00～13:00	公民館
9月 5日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
9月26日 (月)			森浦集会所
9月12日 (月)			
9月26日 (月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】

白馬村消防団偉業達成

7月10日、大北5市町村で争った大北消防ポンプ操法大会の優勝旗が再び白馬村に帰ってきました。

その優勝から3週間、7月31日(日曜日)の長野県消防ポンプ操法大会において白馬村消防団は第1部、第2部ともに長野県第3位という白馬村消防団史上、かつてない偉業を成し遂げました。

日々白馬村の自治消防に尽力する消防団員がその団結と技術を磨き、多くの犠牲の先で掴んだ栄冠に惜しみない拍手が贈られました。選手、関係者のみなさんお疲れさまでした。



住民基本台帳
(平成23年7月末日現在)
総人口 3,410人
男 1,536人
女 1,874人
世帯数 1,646世帯
(前月比: 総人口 2人減
世帯数 5世帯増)

秋季大運動会 (小学校・幼保・町民合同運動会)

平成23年9月25日(日) ※雨天順延
太地小学校グラウンド